

令和3年第3回(9月)大郷町議会定例会一般質問通告書

目 録

1. 石垣 正博 議員
 - 1) 行政のデジタル化を急げ
 - 2) 開発事業の規制強化を

2. 田中 みつ子 議員
 - 1) 道の駅の進入路の改善を

3. 千葉 勇治 議員
 - 1) 味明地区内に設置予定のバイオマス発電所建設と地元同意について
 - 2) 町内児童福祉施設におけるコロナ感染予防対策について
 - 3) 補聴器購入への助成制度創設について

4. 和賀 直義 議員
 - 1) 町長公約について
 - 2) 希望する町民への更なるワクチン接種の円滑推進について
 - 3) 学校における感染防止対策について

5. 大友 三男 議員
 - 1) 台風災害復興後の中粕川地区「まちづくり」について
 - 2) 田中町長5期目に向かったの財政状況について
 - 3) 町長報酬について

6. 高橋 重信 議員
 - 1) 安全通路、確保の要望
 - 2) グローバル化する中、外国人との共生は

7. 熱海 文義 議員
 - 1) 新型コロナウイルス感染対策について
 - 2) 防犯カメラについて
 - 3) 公約について

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 行政のデジタル化を急げ</p> <p>行政手続きのオンライン化、マイナンバーカードの普及促進、自治体情報システムの標準化を推し進めることによって、我々の生活の利便性を実感できるようにするということから、国ではデジタル化に向け強力に推し進めようと、9月にはデジタル庁を創設する。今後、本格的にデジタル化が加速化するものと考える。</p> <p>次のことについて伺う。</p> <p>(1)過疎化・高齢化等に伴い、本町における行政サービスの維持費も増加していく可能性がある。よって行政のデジタル化により、費用削減はもとより、町民の生活の利便性も実感できるようにすることから、国では各自治体に対しデジタル化を強力に推し進めようとしている。</p> <p>本町におけるデジタル化に対する、現状と今後の計画について伺う。</p> <p>(2)総務省では、マイナンバーカードについて、1日あたりの申請数は7万件以上で急増しているというが、本町における申請状況及び町民への周知について伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 開発事業の規制強化を</p> <p>前回の6月定例議会において、大規模開発事業の規制強化について一般質問をした。町で作成している要綱は、法的根拠を伴うものではない。町が責任を持って許可するための条例を作るべきではないかとの質問に対して、町長は次の機会までに広く検討することであったが、どのように検討し、結論はどうであったか伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 道の駅の進入路の改善を</p> <p>大郷の道の駅は入りづらいと、ある観光バスの運転手が言っているのを友達から聞いた。</p> <p>そう言われれば、観光バスが駐車しているところはあまり見かけない。駐車場を広くしたので、観光バスが楽に入ってこられるように入口を広くした方が良いと思う。</p> <p>そして、高速道路を降りてから上下線に道の駅の看板が足りない。看板の設置を増やすべきと考える。また、新たな道の駅のパンフレットを作成し県内外を問わず、多くの観光業界に対し PR すべきではないか。町長の所見を伺う。</p> <p>以前にもお話したが、道路沿いにある道の駅の花壇には、サルビア、マリーゴールドなどの明るい花を植えた方が良いと思う。</p> <p>町長の所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 味明地区内に設置予定のバイオマス発電所建設と地元同意について</p> <p>(1)味明地区内にバイオマス発電所の設置が進められているが、開発事業の概要について説明を求める。</p> <p>(2)大郷町開発指導要綱では、町長の開発行為者との同意について、第6条第1項で定めてあり、さらに別記1で詳細にわたる同意協議基準が定めてある。その第6には、「排水路、排水施設について排水が関係水利権者の代表者と協議してその同意を得ていること」と明記されている。羽生区も公共用水域下になるが、指導要綱に定めてあるにもかかわらず、バイオマス発電に係る説明もなく、代表者からの同意も得られていない中で、既に県からの開発許可が出され工事が始まっている。町は、町との事前協議の段階で羽生区民への説明会について開発行為者(申請者)に対し、どのような指導を取られたのか詳細な説明を求める。</p> <p>(3)町は地元同意が得られていない開発行為許可申請を却下すると同時に、宮城県(仙台土木)に、開発許可指令番号2006号の取り消しを強く要求し、町当局の所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 町内児童福祉施設におけるコロナ感染予防対策について</p> <p>全国の児童福祉施設では新型コロナのクラスターが急増している。そこで、安心して預けることができる児童福祉施設の充実を求め、次の点について伺う。</p> <p>(1)町内にある子育て施設(すくすくゆめの郷こども園・児童館・その他の保育施設)における新型コロナ感染予防対策の実態について。</p> <p>(2)それぞれの保育施設で携わっている職員数・支援員数は、コロナ禍の影響により、必要と定められている基準数では対応しきれないと考える。その取り組みの実態と新たな対策について伺う。</p> <p>(3)携わる職員・支援員に対するワクチン接種状況と、定期的な</p>	

<p>PCR 検査・抗原検査で保護者も、幼児も安心して利用できる施設運営を行うべきと考えるが所見を伺う。</p>	
<p>3. 補聴器購入への助成制度創設について</p> <p>(1) 6月議会で難聴者の実態について調査・検討を約束されたが、それに係る財政負担も含め、その後の町当局の取組みについて伺う。</p> <p>(2) うつ病、認知予防のためにも補聴器の早期装用は効果があるということは学術的にも明らかにされている。しかし、年金暮らしの方々にとっては高価なため購入をあきらめている高齢者が多い。高齢化率が高まっている本町にとって、高齢者の社会参加比重を高める必要がある。社会参加の平等の観点からも助成を検討すべきであり、急いで助成制度の創設を求めることを提案し、見解を伺う。</p> <p>(3) 例えば、住民税非課税の人を対象に、購入費の半分助成で上限額を3万円にしても、50名の対象者数で150万円、次の段階では補充する程度なので、十分に財源的に対応できると思うが町長の考えを伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 町長公約について</p> <p>教育民生常任委員の立場から7つの重点政策の結婚・出産・子育て支援について伺う。</p> <p>(1) 児童福祉の充実、仕事と家庭の両立支援など、子育て家庭を支える取り組みを推進。新たな具体的施策は。</p> <p>(2) 学びの連続性を踏まえた「学ぶ土台作り」、外国語教育充実への取り組みの推進について。</p> <p>(3) 魅力ある学校づくりや相談支援体制を整備、新たな不登校を出さない取り組みについて。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 希望する町民への更なるワクチン接種の円滑推進</p> <p>65歳以上の方のワクチン接種が順調に目標通りに進行できたことに関係者の努力に感謝いたします。しかし、感染の長期化・拡大が深刻化している。65歳以下の方々のワクチン接種の希望も、より広がりを見せている。希望する町民へのさらなるワクチン接種の円滑推進のため、以下伺う。</p> <p>(1) 我が町の年代ごとの接種率の現状と目標、進め方は。</p> <p>(2) 若い人へのワクチン接種を進めるために若者が集まる場所にワクチン接種会場を設置し、予約なしでワクチンを接種できるようにする。 就業時間外に接種できるよう時間帯、休日等の利用も可能とする。</p>	
<p>3. 学校における感染防止対策</p> <p>(1) 簡易抗原キットを学校へ配布し、迅速に結果を得ることができるようにすること。</p> <p>(2) マスクの違いによる感染防止の効果が報道されている。児童生徒に不織布マスクの着用推進と配布を。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 台風災害復興後の中粕川地区「まちづくり」について</p> <p>(1) 3月定例会で、中粕川地区の台風災害復興後の活気ある「まちづくり」をどのように行うのか、明確な町長答弁がなかった。田中町長5期目に向かって、10年後、20年後を見据えた中粕川地区の活気ある「まちづくり」をどのように行うのか、再度伺う。</p> <p>(2) 中粕川地区の活気ある「まちづくり」について、「中粕川災害復興推進委員会」や中粕川地区民の方々と、どのように連携を取っていくのか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 田中町長5期目に向かっての財政状況について</p> <p>(1) 町長4期目の平成29年9月から令和3年8月までの4年間の事業執行により、基金が減少し、町債が増加している状況にある財政状況を、どのように分析評価したのか伺う。</p> <p>(2) 今後、5期目となる任期4年間でどのように財政改善を行っていくのか伺う。</p>	
<p>3. 町長報酬について</p> <p>平成29年8月の町長選挙で、町長4期目の公約である町長報酬50%削減を平成29年9月から4年間実行しているが、今回の町長選挙で無投票当選となり、田中町政5期目に向かい、4期目同様町長報酬50%削減を継続するのかどうか伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 安全通路、確保の要望</p> <p>粕川後沢田畑に民間業者による分譲宅地開発工事、けやき坂ガーデンが平成 30 年に行われ、令和元年 6 月に分譲宅地 29 区画が完成。現在 25 世帯が建設され、入居者は 21 世帯となっている。</p> <p>令和元年の台風 19 号は吉田川の堤防決壊により甚大な被害をもたらし、けやき坂ガーデンの県道側から出入口が冠水、内水が 1.5 メートルの高さとなり、車両と歩行者を閉じ込めた。</p> <p>入居者の方から町に、区長さんを通して車や歩行者の抜け道が団地の上部にほしい、せめて歩行者だけでも作ってほしいと再三にわたる要望がある。安全・安心できる生活環境としての通路が必要である。</p> <p>所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. グローバル化する中、外国人との共生は</p> <p>日本に来ている外国人は大まかに 3 通りあり、①日本国費留学（大学生）②私費留学生（日本語学校）③技能実習制度（いろいろな分野に就労して帰国）の方法などで来日している。</p> <p>日本の文化や習慣、宗教等の価値観の違いがあり、習慣の違いが大きい国籍の方も町内の中に多く見受けられます。</p> <p>(1) 国籍はどこで、どのような職種・関連で来て、何人いるのか。</p> <p>(2) 空き家の多い農村地域は土地の価格が格安であり、外国人が購入していると聞くが、町の状況はどうなっているのか。</p> <p>(3) 外国籍の文化も習慣も宗教も違う移住定住者が増えてくるようなら、生活環境の整備、また、トラブルや犯罪の発生も考えられることもあるため、町の条例が必要と考えるが所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 新型コロナウイルス感染対策について</p> <p>9月に入ってから全国の新型コロナ感染者の人数が減り始めているが、まだ県内は緊急事態宣言中で、まだまだ予断を許さない状況である。そこで、3点について伺う。</p> <p>(1) コロナ感染は酒類の提供する店だけが悪いように言っているが、本当にそうなのか。県や本町で感染した人たちの感染履歴など調査したことがあるのか。なければ早急に調査し、したことがあるのであればその内容について、どうして感染したのか。町民にある程度注意喚起をすべきでは。</p> <p>(2) コロナウイルスワクチン接種を2回接種しても、抗体が0%という人も何%かいるそうなので、心配する方々のためにも、抗体検査ができる医療機関はどこなのか。また料金はどのくらいかかるのか。</p> <p>(3) 全国の小中学校でオンライン授業での子どもたちの感染対策を行っているが、本町の小中学校でのオンライン授業の実施はどのようになっているのか。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 防犯カメラについて</p> <p>(1) 庁舎の防犯カメラは、すぐパソコンでチェックできるが、他の主要交差点や道の駅など犯罪が起きた場合の早急なチェック方法はあるのか。</p> <p>(2) 計画的に年2台とか3台設置する考えはないのか。また、ドライブレコーダーも犯罪防止につながると思うが、補助金などの考えは。</p>	
<p>3. 公約について</p> <p>緑の郷にアスレチックパークを新設することだが次のことについて伺う。</p> <p>(1) 緑の郷のどの場所にアスレチックパークを考えているのか。</p>	

<p>(2)建設にいくらか見込んでいるのかと、年間にかかる管理費についての財源はどうするのか。</p> <p>(3)アスレチックパークだけではなく、公園などの新設も検討しているのか。</p>	
---	--